

人間分野		応援:カツミテクノ株式会社 創業50周年記念寄附
事業名	産前産後の親子の健全育成事業	
法人名	特定非営利活動法人 オハナプロジェクト【新座市】	



**活動内容** ~子育てにもっと「頼れる」場所を~というモットーのもと、こども食堂、赤ちゃん食堂、子育て応援フードパントリー&こども宅食の事業を行い、小さなこども達と保護者が親子で過ごせる居場所づくりを目指しています。

**事業取組** 親子のひろばクブ(赤ちゃん食堂)での事業に助成頂きました。全国的にこどもの居場所の必要性への理解が高まる中で、依然として「こどもがひとり居場所へ歩いていける」ことが重視されています。ですが、赤ちゃんや未就学児の日常生活は保護者に依存しており、児童虐待死の半数を0歳児が占める統計結果が出ています。親子の居場所を中心に公助、共助が共存し、結果的に自助力を養える「つながりの場」の創出を目指しています。

**事業成果** 当事業を行政事業の産前産後サポート事業、産後ケア事業として市内導入するための連携体制が構築できました。当事業への協働を希望する専門職、地域住民と連携し、縦割り制度から脱却した場の創出を目指します。

総事業費	461,889 円	助成額	450,000 円
------	-----------	-----	-----------

人間分野		外国ルーツの方との言葉と文化の交流事業
事業名	外国ルーツの方との言葉と文化の交流事業	
法人名	特定非営利活動法人 ウィズ・ザ・スモール【小川町】	



**活動内容** 小川町など比企地域を中心に、困難を抱えている外国ルーツの方やマイノリティの方と、私たち市民とが、日本語教室や映画の自主上映会などを通じて、一緒に学び合える機会をつくる活動に取り組んでいます。

**事業取組** 小川町役場と連携して、日本語教室を毎週開催し、外国ルーツの子どもたちの学習支援も行えるようにしました。また、やさしい日本語入門講座を開催して、地域の皆さんにやさしい日本語の必要性をお伝えしました。埼玉県内に多くの方が暮らしているクルド人の難民申請者を描いた映画「マイスモールランド」の上映会を開催し、監督の講演や参加者同士の対話の会によって、難民の方々の暮らしを考える貴重な機会になりました。

**事業成果** 外国ルーツの方の学びの機会だけでなく、私たち市民が学ぶ機会についても、つくることができました。今後は「学び」の分野に加えて、「食」や「住まい」についても必要な支援を始めていきたいと考えています。

総事業費	258,852 円	助成額	128,000 円
------	-----------	-----	-----------

人間分野		地域の子どもとつながる「おじいちゃんおばあちゃんの生きがい講座」MiKO・マルシェ事業
事業名	地域の子どもとつながる「おじいちゃんおばあちゃんの生きがい講座」MiKO・マルシェ事業	
法人名	特定非営利活動法人 MiKOねっと【三郷市】	



**活動内容** 子どもたちの豊かな成長を願い、子どもたちが地域の中で安心・安全に心豊かに過ごせる、地域・まちづくりを目指しています。特に近年は少子高齢化の中で、乳幼児～高齢者までの地域の三世交代の場づくりをしています。

**事業取組** 地域の中に三世代・四世代の交流の場をつくるために、65才以上の方々の集まる「生きがい講座」を実施。講座の中で、①心身の健康を増進させる体操や手話歌、②絵本を拡大しシーティング布にアクリル絵の具で絵付けした「布芝居」を作成し、完成したら「布芝居美術館&読み聞かせ」で乳幼児や小学生に披露し、楽しんでもらいました。③小学生との交流では、「ガーデンタスマックス」の種蒔き、栽培を一緒にやり、成長記録発表会を行いました。

**事業成果** 高齢者の心身の健康促進や地域の三世交代が進みました。「布芝居」の披露では、保育園児や小学生が喜んでくれて、高齢者は「私も社会の役にたっている」と自己肯定でき、とても有意義な講座でした。今後も継続します。

総事業費	393,874 円	助成額	354,000 円
------	-----------	-----	-----------

豊かさ分野		すべての子供に地域で学習支援事業
事業名	すべての子供に地域で学習支援事業	
法人名	特定非営利活動法人 こどもエコクラブ飯能W【飯能市】	



**活動内容** 主に飯能市・日高市を中心に、小学生の自然と触れあう体験学習を実施したり子育て中の母親の居場所づくりをしています。また、イベントを通し、地域の子どもたちとの交流にも取り組んでいます。

**事業取組** 子ども達の居場所をつくるために不登校の子供に体験学習、児童養護施設の子供に学習支援、地域の小学生の居場所づくりをしました。コロナ禍で変更、中止、縮小が続きましたが、養護施設とも連携し7月13日～2月28日まで全32日間の活動ができました。

**事業成果** 不登校の高校生に実施したメイクルェッスンにより自信がもて、現在アルバイトに行けるようになった子どももいるとのこと。児童養護施設での学習支援では、開催を待ち望んでいる意見をいただいたため、今後も継続して取り組みたいです。

総事業費	548,655 円	助成額	500,000 円
------	-----------	-----	-----------